

<報道発表資料>

.....
カテゴリー: イベント

令和5年2月16日

県立近代美術館 「MOMAS コレクション第4期」を開催

(同時発表: さいたま市記者クラブ)

県立近代美術館では、令和5年3月4日(土曜日)から5月7日(日曜日)までの間、MOMAS コレクション第4期を開催します。

「MOMAS (モマス) コレクション」は、県立近代美術館の収蔵作品を中心とした展示プログラムです。従来の常設展の枠を超えた新しい試みに取り組み、特別プログラムを交えた展示を年4回に分けて行っています。

第4期では、クロード・モネの作品など MOMAS コレクションの名品を紹介する「セレクション」のほか、埼玉ゆかりの画家である倉田白羊と森田恒友を紹介するコーナー及び同じく埼玉ゆかりの画家である奥原晴湖と菊沢武江を紹介するコーナーをお楽しみいただけます。

※「MOMAS」は埼玉県立近代美術館(The Museum of Modern Art, Saitama)の略称です。

1 会期等

(1) 会期

令和5年3月4日(土曜日)～5月7日(日曜日)

※ 会期中に一部展示替えがあります。

前期: 3月26日(日曜日)まで

後期: 3月28日(火曜日)から

(2) 開館時間

10時00分～17時30分(展示室への入場は17時00分まで)

(3) 休館日

月曜日(ただし、5月1日は開館)

2 会場

県立近代美術館 1階展示室(さいたま市浦和区常盤 9-30-1 電話 048-824-0111)

3 観覧料

一般 200 円（120 円）、大高生 100 円（60 円）

※（ ）は 20 名以上の団体料金です。

※中学生以下及び障害者手帳等を御提示の方(付き添い 1 名を含む)は無料です。

※企画展観覧券をお持ちの方は、併せて本展も御覧いただけます（企画展会期中のみ）。

4 出品作品数（予定）

66 点 [日本画 13 点、油彩画 22 点、ドローイング 5 点、版画 5 点、彫刻 5 点、資料等 16 点]

5 展示テーマ

以下の 3 つのテーマで、当館の収蔵作品を御紹介します。

(1) セレクション

クロード・モネほか、MOMAS コレクションの名品を紹介します。

(2) 倉田白羊と森田恒友

同じ年に生まれ、親交のあった埼玉ゆかりの画家・倉田白羊と森田恒友。ふたりの画業と交友の足跡を、作品や資料を通して紹介します。

(3) 奥原晴湖／菊沢武江

南画家・奥原晴湖（前期展示）と日本画家・菊沢武江（後期展示）。埼玉ゆかりの画家をそれぞれ紹介します。

【出品作品の例】



左：クロード・モネ《ジヴェルニーの積みわら、夕日》1888-89 年

右：倉田白羊《石塀》1927-31 年頃



菊沢武江《みやまの春》1930年（後期展示）

6 関連イベント

決定次第、当館ホームページにて御案内します。

7 主催等

(1) 主催

県立近代美術館

(2) 協力

JR 東日本大宮支社

8 交通案内

JR 京浜東北線北浦和駅西口より徒歩3分（北浦和公園内）。JR 東京駅、新宿駅から北浦和駅まで、それぞれ約35分。

当館に専用駐車場はありませんが、提携駐車場「三井のリパーク 埼玉県立近代美術館東」では駐車料金の割引があります（企画展観覧で300円引き、MOMASコレクション観覧で100円引き）。

団体バスは事前に御相談ください。お体の不自由な方の御来館には業務用駐車場を提供いたします。ただし、台数に限りがありますので事前に御連絡をお願いします。

9 その他

御来館に当たっては、新型コロナウイルス感染症防止対策に御理解と御協力をお願いいたします。

状況により、休館及び会期変更の可能性があります。御来館前に当館ホームページで最新情報を御確認ください。

10 お問い合わせ先

県立近代美術館 常設展・収蔵品担当 五味（電話：048-824-0110）

【参考情報】

県立近代美術館

ホームページ：<https://pref.spec.ed.jp/momas/>

公式 Twitter：https://twitter.com/momas_kouhou

公式 Facebook：<https://www.facebook.com/momaspr>